

所要時間	45 分
対象	小学校 4 年生～6 年生
参加者数（想定）	20～40 名
テーマ	地球温暖化「未来の地球と私たちの食べ物」
目的 （概ね 50 文字以内）	スーパーのチラシに載っている食べものからチラシの月をあてるゲームなどで、旬、地産地消、フードマイレージなどと地球温暖化の関係を学び、地球温暖化を防ぐために自分たちの食生活はどうすべきかを考える。
プログラム （概ね 250 文字以内） 関連ホームページ （任意記載）	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地球温暖化とエネルギーの関係を説明する。</li> <li>② グループごとにスーパーのチラシを配布する。</li> <li>③ そのチラシは何月のものかをグループごとに発表</li> <li>④ チラシの月を選んだ理由を聞いてみる。季節と食品の関係を気づかせる。</li> <li>⑤ 旬の野菜、1 年中ある野菜などからハウス栽培などでエネルギーを消費していることを気づかせる。</li> <li>⑥ スーパーのチラシで外国から来ている食べものを見つけ、カードに書き出し用意世界地図に貼る。</li> <li>⑦ 日本では多くの食べものが遠くから運ばれていることを確認する。</li> <li>⑧ 食料自給率とフードマイレージを説明し、食べものを運ぶのに多くのエネルギーを消費していることを学び地産地消の利点を知る。</li> <li>⑨ 旬、地産地消の食生活が地球温暖化を防ぐことに役に立つことを学ぶ。</li> </ol>
	